

Ⅲ 地域ではどんな活動をしているか

◎ 埼玉銀杏会 講話を聞く会」の開催決定

日時:令和2年9月26日(土) 13時00分より受付開始

講演 13時30分～15時00分 懇親会 なし

場所:さいたま共済会館 504会議室(さいたま市浦和区岸町7-5-14)

※浦和駅西口より徒歩約10分

講師:岩中 督 先生(東京大学医学部名誉教授、埼玉県病院事業管理者)

演題「埼玉県の医療事情と子どもたちの未来」

会費:1,000円(お食事はございません)

参加人数は、30名に限らせていただき、当日は、Zoomによる配信も行います。録画したデータを当会ホームページのメンバーズページにアップしておくことといたします。

(文責:埼玉銀杏会 露無松景)

◎ 東京銀杏会囲碁の会

令和2年8月25日 囲碁の会幹事 上田比呂志

今年の2月から新型コロナウイルスにより中止となっておりますが、9月以降も会場である日本棋院有楽町囲碁センターが通常な状態に戻るまでは中止といたします。

会場が通常になりましたら、いつものように一斉メールにてご案内いたしますが、当面は囲碁の会の開催予定日、つまり奇数月は第2土曜日、偶数月は第4土曜日にZOOM碁を開催する予定です。

ZOOM碁の詳細につきましては上田から一斉メールにてご連絡させていただきます。

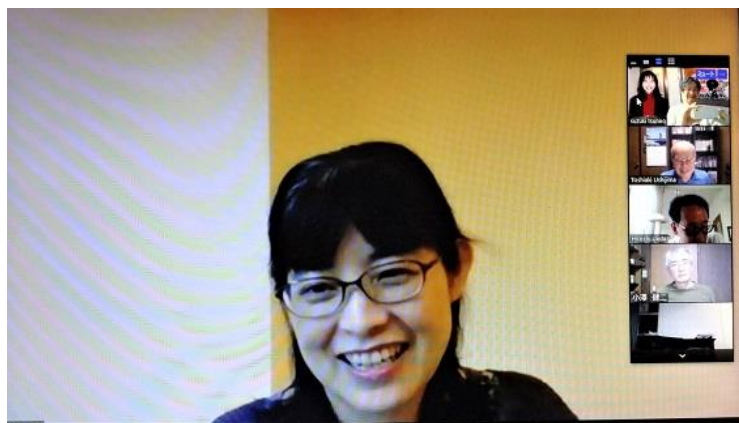
連絡先:上田比呂志(S59法)E-mail:hirorieshoyuco5@u05.itscom.net

6月からは希望者でZOOM碁を楽しんでいます。8月のZOOM囲碁の会も、いつものように岡崎一夫さん(S37法)のご挨拶で始まり、今回は初めて指導講師4名体制で開催出来たため会員の参加者16名と合わせて20名の盛会となりました。今回もこの4月にロンドンに発たれた渡邊恵子先生が現地時間の早朝5時(時差8時間)から参加され、前回同様2面打ちでご指導いただきました。またなかなか会場まで来られずにリアルの囲碁の会はしばらくお休みになっていた会員の方のご参加も複数あり、オンライン開催ならではのメリットも感じていただけたようです。

ご参考までに8月22日(土)に開催しましたZOOM囲碁の会の様子をご紹介します。運営面では若干課題もありましたがご参加の皆様には対局や指導碁を楽しんでいただきました。



左上から 榎沢知司さん(S59年理、ZOOM碁初参加)、幹事の鈴木庸夫さん(S42文)、島広志さん(S59工) 渡邊恵子先生(2面打ちでPC2台ご使用)、2段目左から 小澤健二さん(S41経、ZOOM碁初参加)、江波戸哲夫さん(S44経)、牛島俊明さん(S33法、ZOOM碁初参加)、山下東洋彦さん(S41法)、3段目左から 上田比呂志(S59法)、大澤摩耶先生(ZOOM碁初参加)



ロンドンからご参加の渡邊恵子先生 この日は現地時間の朝5時からご指導いただきました。

神奈川銀杏会

◎ 昼食会(三土会) (毎月第三土曜日11:30~14:00)

・昼食会(三土会)は、神奈川銀杏会の同好会活動の一環として、会員各位の知識教養を高めると共に、会員相互の懇親を深める場として開催して居ります。多くの方々の参加をお待ちして居ります。

【三土会・食楽会共催のオンライン口演会】

例年8月は夏休みで休会としていましたが、春に新型コロナウイルス感染症対応で止むを得ず3~4月を休会したこともあり、逆に新型コロナウイルスを吹き飛ばすべく、特別なイベントを企画しました。お盆を避けて8月22日(第四土曜日)の夜、落語家の参遊亭遊助さんと神奈川銀杏会会員のコラボレーションによる「落語と会員の証言で語る神奈川銀杏会の過去・現在・未来」とも言うべきイベントをオンライン開催し、45名程度のご参加をいただきました。

参遊亭遊助さんのプロフィールですが、本名、豆生田信一(まめうだしんいち)、神奈川県出身で、今もお住まい、昨年から神奈川銀杏会会員。私立・栄光学園ご卒業、昭和56年経済学部ご卒業、横浜銀行入行、米国シガン大学留学、経営学修士号(MBA)を取得。バンカー生活20年目の平成13年に、総合警備保障(株)(ALSOK)に転職。内外の子会社の社長のほか、本所でセキュリティ・サービス第一部長、地域統括管理部長、海外事業本部長等の枢要ポスト歴任。入社17年目の平成30年、独立して落語家(噺家)としての生業(なりわい)をスタートされました。落語家としては言わば「遅咲き」で、57歳の時に始めて「嵌って」独立、という瞠目すべきご経歴の多芸多才な方です。

コラボ企画のプログラムは以下の通りでした。

第一部 創作落語 その1

(1) 神奈川銀杏会関係者スピーチ 中島敏(31育;副会長、三火会)、松永裕(57法;事務局長)

(2) 参遊亭遊助「神奈川銀杏会物語」

(3) 神奈川銀杏会関係者スピーチ 土井修(33工;第三代会長)、羽田壽夫(38工;顧問、三土会)

第二部 講演と意見交換

(1) 講演 参遊亭遊助「生業(なりわい)としての落語」 (2) 意見交換

第三部 創作落語 その2

(1) 神奈川銀杏会関係者スピーチ 奥出信一郎(58理63理博;副代表幹事、三土会、気功の会)、福山隆幸(53法;副会長兼代表幹事、食楽会)、濃沼健夫(44工46修;幹事、広報)

(2) 参遊亭遊助「横浜道物語」

(3) 神奈川銀杏会関係者スピーチ 小林祐介(H22工24修;フューチャーサロン)、豊吉誠治(53工55修;現(第五代)会長)、長寄新一(40法;東大同窓会連合会事務局長)



今回のイベントの参加者は、まず、①遊助さんの栄光学園時代の同級生等が12人も応援参加いただきました。また、②神奈川銀杏会からは、卒業年でみると、昭和31年から平成22年まで、約60年ほどの年齢差の老若男女が30名参加しました。(東大同窓会連合会・事務局長を含む)、その他、③オブザーバーとして東京銀杏会事務局長・土田晃道様、④9月三土会・食楽会の講師予定の総合警備保障(株)ALSOK代表取締役社長COO青山幸恭様にも参加いただきました。



遊助さんからは、2つの創作落語のご披露と講演をいただきました。

「神奈川銀杏会物語」は、大量の資料を読み込んで、また古参の神奈川銀杏会のメンバーの話を丹念に聞いて、短時間で創作いただいたもので、細部まで目配りされた作品として参加者から高い評価を受けました。

講演では、なぜ落語家になったか、どういうマーケティング戦略をとろうとしているのか、夢は何か、といった点について、ビジネスマンとしての能力・経験に基づいて明快にプレゼンテーションいただきました。これに対し参加者から、①落語を創作する際にはどのようにするのか、「オチ」から作ってつなげていくものなのか、②57歳という年齢から落語を始めて、古典落語等を覚えられるものなのか、ひとつの物語を笑いを持たせながら最後まで続けるのは大変ではないか、③英語で落語というが、どういう風に笑いを誘うのか等の質問があり、遊助さんからは講演同様、歯切れの良い説明がありました。また、栄光学園の同級生及びALSOKの元上司からは応援のご発言もありました。

2つめの創作落語は、幕末の横浜港開港を控えて、交通不便な横浜港と神奈川宿を結ぶ「横浜道」を、限られた時間の中で、特別な方法で人足の士気を高め突貫工事で完成させた地元の功労者(保土ヶ谷宿本陣の荻部清兵衛)の物語でした。その後の横浜港と近代日本の発展につながる、笑いを誘うと言うよりはシーンと聞き入ってしまうようなシリアスな物語で、神奈川銀杏会の今後の発展を展望する今回のイベントに相応しいお噺でした。

会員からのスピーチは、神奈川銀杏会の過去・現在・未来について、それぞれの思いを語っていただきました。例えば、一番年長の中島さんからは「神奈川銀杏会の発足(平成5年)のはるか前、昭和50年頃から、横浜市役所の人達を中心に「飲み食いだけでなく東大生らしく勉強をしよう」ということで朝食勉強会を始めた。会場は横浜プラザホテルの7階のレストラン「ルファール」とした(フランス語でLe Phareは「灯台」の意味)。当時、横浜JCが東急ホテルで朝食会をしていたことに習ったものである。」等のお話が、また、一番若い会員の小林さんからは「自分が神奈川銀杏会に参加して期待しているのは、どこでも聞ける金ピカの話ではなく、東大生らしい本質を見極めた「いぶし銀」のような話が聞きたいということです。」というお話がありました。

今回の遊助さんの落語と会員のスピーチ(証言)を今後の神奈川銀杏会の運営に活かしていくことが出来れば、当会の発展は間違いないと確信いたしました。

なお、今回のオンラインイベントの録画を編集して、10月の東大ホームカミングデイの録画映像公開事業へ応募する予定です。(以上)

[三土会 ホームページ 随時更新中]

<http://kanagawaichousandoka.in.cocacn.jp/index.html>

補足:連合会事務局長長寄よりの遊助さんの推薦をさせていただきます。

今まで、同窓会で落語は色々ありました。落語家の紹介目的の時間つぶしの余興で、聞いている方も古典落語をじっくり聞けるわけではなく、演者もいかに短い間に笑って頂くかで双方中途半端でした。

今回、遊助さんの歴史をわかりやすく語る落語を聞き、また、遊助さんのホームページでは企業の何周年祝宴で会を盛り上げながら創業者の苦勞など語るのを見て、これは新しい落語の形で、メッセージを効果的に伝える強力な伝道手段と認識しました。

連合会事務局は、同窓会伝道のため、遊助さんにご協力頂き、10月の大学ホームカミングデイ参加企画にては、ややこしい連合会・校友会の大同団結という固いテーマを若い方にも理解してもらえるよう柔らかく落語調で解説頂く予定です。ぜひ御覧ください。遊助さんの連絡先や活動を紹介するホームページは下記です。ぜひお引き立てください。

神奈川銀杏会 会員 参遊亭遊助(豆生田信一) mameuda@gmail.com
<http://yusuke0816.jimdo.com/>
www.facebook.com/shinichi.mameuda/

◎ 三火会

三火会を Zoom 会議形式で開催します。

日時: 9月15日(火)15時

講師: 斎藤 毅 (37法)

話題: 香港・台湾の政治状況など

招集者: 林 嶺治

三火会連絡係 中島敏 090-1813-6511 binnakajima@jcom.zaq.ne.jp

◎ 気功の会 開催案内

・気功の会は、神奈川銀杏会の同好会活動の一環として、会員各位の知識教養を高めると共に、会員相互の懇親と健康を深める場として開催して居ります。

2月までは月2回リアルで開催しておりましたが、3・4月のコロナ休会後思い切ってzoomによるオンライン受講に切り替え、週1回に回数を増やし実施しております。(神奈川銀杏会同好会活動の中では断トツの活動実績です)

ボランティア講師の先生による細部にわたるご指導が一層充実してきており、新たな参加者を含め参加者も常時10名を越えることとなりました。

[参加申込方法]: 参加御希望の方は幹事・奥出または福山あてに申し込んで下さい。

[会費] zoom開催ですが1回あたり300円を頂くことを検討中です。

[参加資格]: 東京大学卒業生、ないしは、東京大学卒業生の推薦を受けた方。

[連絡先] 詳細は下記幹事・副幹事宛てにお問い合わせ下さい。

幹事: 奥出信一郎(58理63博): Tel/Fax045-866-1859 : E-Mail. YRX02226@nifty.com

副幹事: 福山 隆幸 (53法): t-fukuyama1521@jcom.zaq.ne.jp

講師 大畑 敏久 (39教養) 日本智能気功学院認定指導員、気功歴25年

鎌倉淡青会

イベント案内

以下の行事については、他の地域同窓会会員も鎌倉淡青会会員と同一会費で参加頂けるものがあります。それぞれの行事の詳しい内容と連絡先や会費等はHPに掲載されていますので、そちらをご参照ください。なお、鎌倉淡青会ホームページは(<http://www.kamakura-tanseikai.com/>)です。

【9月の予定】

1. テニスの会: 9月3, 4, 9, 11, 17, 18, 23, 25日 8:30~10:30 又は 9:00~11:00

葉山町南郷上ノ山公園又は鎌倉市笛田公園

2. 書道教室: 9月10日(木) 10:00~14:00 雪堂美術館(北鎌倉)

3. ストレッチ・クリオネ(リラクゼーション・ストレッチ):

9月14日及び9月28日 9:00~12:00 スペース野の花(鎌倉)

4. 三金会: 外出自粛要請が出て2か月間休会したあと5月度よりWeb会議方式で再開した。

9月は18日(金) 10:30~12:00 に実施の予定

話題: 「反射望遠鏡よもやま話」・主鏡自作経験談および望遠鏡最新事情」

提供者名: 廣田 幸嗣 (44 工)

5. 鎌倉淡青座禅会: 9月も休会。
6. 歴史散策会: 9月も休会。
7. 街道を歩く会: 8月も休会。9月以降の計画について当面は未定とし、再開については改めて検討する。
8. ヴォイストレーニング教室: 9月も休会。
9. 淡碁会(囲碁同好会)例会: 当分の間中止。
10. ライト・ブルー・クラシックの会: 検討中。
11. 包丁淡青: 次回は10月20日の予定。
12. ゴルフの会: 今秋の淡青会ゴルフコンペは来春まで延期とする。

【10月の予定】

コロナの収束も、まだ、先が見えず、閉会している同好会が多数あります。10月の予定については来月号でご紹介いたします

【同好会活動報告】

テニス例会

1 テニス同好会は、政府の緊急事態宣言に対応したコート閉鎖に伴い、令和2年4月3日葉山町南郷上ノ山公園開催の第910回より、同年4月8日鎌倉市笛田公園開催の第911回より、例会実施を中止し、同宣言緩和に伴い、6月5日より葉山町南郷上ノ山公園において、24日より鎌倉市笛田公園において、例会を再開いたしました。

2 例会の状況

5月は例会ゼロで、再開後、葉山町南郷上ノ山公園において、6月5日、13名参加、6月12日、13名参加、6月26日、14名参加、7月3日、13名参加、7月10日、10名参加、7月17日、10名参加、7月24日、13名参加、7月31日、11名参加、8月7日、13名参加、8月14日、9名参加、8月21日、11名参加、鎌倉市笛田公園において、6月24日、10名参加、7月8日、10名参加、7月16日、9名参加、7月22日、9名参加、8月6日、8名参加、8月12日、10名参加、8月20日、8名参加(いずれも、その余は雨で中止)、嬉々として、ボールを追い、テニスを楽しみました。(写真は酷熱の葉山南郷コートにて)



3 テニスへのお誘い

今後、当分の間、コロナ禍の下、自宅中心の行動制限が続くと思われます。テニスは、広い開放的環境において、人と人との間に適度な間隔を置き、精神と肉体を開放することができます。プレーは、午前中2時間で、昼前に終わりますから、午後は別の活動ができ、能率的・合理的です。

クリオネストレッチ活動報告

高齢者に対応した簡単なプログラムで体調維持を目的にしたストレッチ同好会クリオネは新型コロナウイルス感染拡大・自粛宣言に伴い3月より活動を停止しておりました。6月の自粛解除後自主参加による活動を再開致しました。

消毒液の設置・教室の窓開放・指導者のマスク着用・1クラス7名を4名程度の予約制にして密接回避などの対策を実施して体調の維持への再試行です。7月・8月の参加者は2クラス合計で各15名・17名でした。

鎌倉周辺の感染状況を勘案の上慎重な継続を続ける予定です。



クリオネ第142回 8月24日
遅番参加者5名

石川赤門会

◎ 『石川赤門会』(東京大学石川地区同窓会)オンライン講演会・懇親会開催のご案内

・今年で9年目を迎える「石川赤門会」ですが、幹事会で協議した結果、今年は新型コロナウイルス感染防止の観点で総会の開催を中止にします。

・その代わりに、下記日程にてオンライン講演会・懇親会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

・なお、システム等準備の都合上、お手数ですが出欠につきまして9月11日(金)までにE-mailにて

ishikawa.akamon@gmail.com までご返信くださいますようお願い申し上げます。

・オンライン講演会・懇親会ではZoom社のZoomをテレビ会議システムとして使用する予定です。利用方法につきまして補助など必要でしたら、併せてご連絡をお願いします。接続のための手順、URL、パスワード等は別途参加者にご連絡します。(有償アカウントは不要です。) ※今年度はオンライン開催であることも踏まえ、出欠の回答手段はE-mailのみとさせていただきます。

・また、今後の会の発展のため、石川赤門会登録者の数を増やしていきたいと考えております。友人・知人の方で、登録していただける方がいらっしゃれば、お知らせいただくと幸いです。会員資格は、東京大学(帝国大学を含む)の卒業生(学士・修士・博士修了、中退を含む)であって、石川県に在住または勤務している(あるいはしていた)方となっております。

今年度はオンラインにはなりますが、皆様のご参加、心よりお待ちしております。

1. 開催日時/令和2年9月19日(土) 16:00~17:30 接続開始(接続確認) /15:30~16:00
特別講演会 /16:00~16:30 懇親会 /16:30~17:30
2. 会場/オンライン限定
3. 会費/無料
4. 特別講演会/
演題 「金沢の中心部を歩く」 講話者 水野 一郎 会長

関西東大会

◎ 幹事会より 夏の講演会の中止につきまして

代表幹事 河野 裕亮

例年8月に開催いたしておりました、「夏の講演会」ですが、新型コロナウイルス感染予防のため残念ながら、今年中止といたします。尚、講師をお願いしていました元NHKアナウンサー 松本和也様には、2021年2月7日(日)開催予定の総会にてのご講演にスライドをお願いし、ご快諾をいただいております。

演題「あなたの話は本当にわかりやすいのか? ~東大生だからこそ気をつけたい『伝わりやすい』話し方のコツ」です。アフターコロナでの、新しいライフスタイルでの話し方にも触れていただこうと思います。(申込方法など詳細次号の通信にて発表します。)

◎ 編集後記

皆様、お元気でお過ごしでしょうか。2020年、「東京オリンピックの年」として後世に語り伝えられるはずが、「コロナの年」として記憶されることとなりました。明るい未来を信じて、うがい・手洗いなどの予防に努め、冷静に淡々と過ごしましょう。

年会費未納の方、お手数ですが年会費 5,000 円×未納年数分、下記口座のいずれかまでお振込みください。

関西東大会事務局 〒663-8003 兵庫県西宮市上大市5丁目24-75 河野 裕亮 方

TEL&FAX: 0798-20-8027 (常時留守電に設定しています。)

Eメール kansaitodaikai@iy.main.jp HP <http://kansaitodaikai.main.jp> 緊急連絡先 (河野携帯)090-3945-6360